

# 議会だより



12月の  
定例会

② 共生型サポート拠点整備事業  
について徹底議論!!

⑩ ズバリ!!! 町政を問う  
4議員が質問

④ こんなことが決まりました  
11月臨時会・12月定例会

②⑤ [特集]ALPS処理水への徹底対応を求める  
原子力発電所等に関する特別委員会



富岡町議会の  
ホームページはこちら

コロナ禍を照らす希望の光に / 令和3年成人式

# 全員協議会 共生型サポート拠点整備

設計・施工 18億5,000万円(予算額)

<利用者の安全>

# 備事業について徹底議論!!

安心に配慮した、憩いの場整備を強く求める!>

## 【整備の目的】

高齢者の福祉向上を図り、介護保険サービス提供の環境を整備するため、トータルサポートセンター及び特別養護老人ホームを整備するもの。

## 【施設の概要】

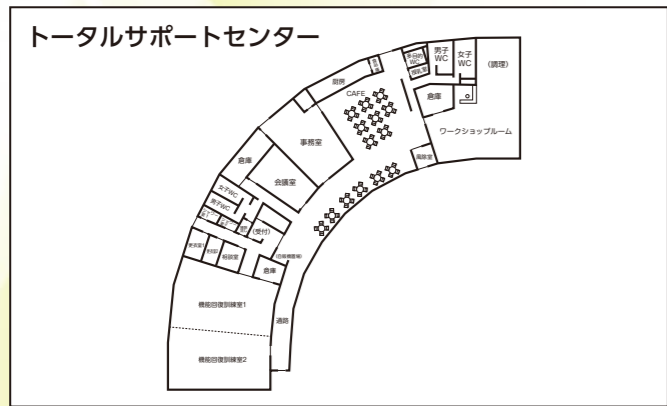
### ■共生型サポート施設 (トータルサポートセンター)

- ・機能回復訓練室：高齢者の介護予防の場(男女別更衣室、シャワー室付帯)
- ・カフェ：福祉事業を着眼とした就労支援の場としてカフェ事業を展開
- ・ワークショップルーム：町民の交流の場(調理室設置により料理教室等開催も可)  
※将来的に障がい放課後児童デイサービス事業の展開も検討



### ■特別養護施設 (特別養護老人ホーム)

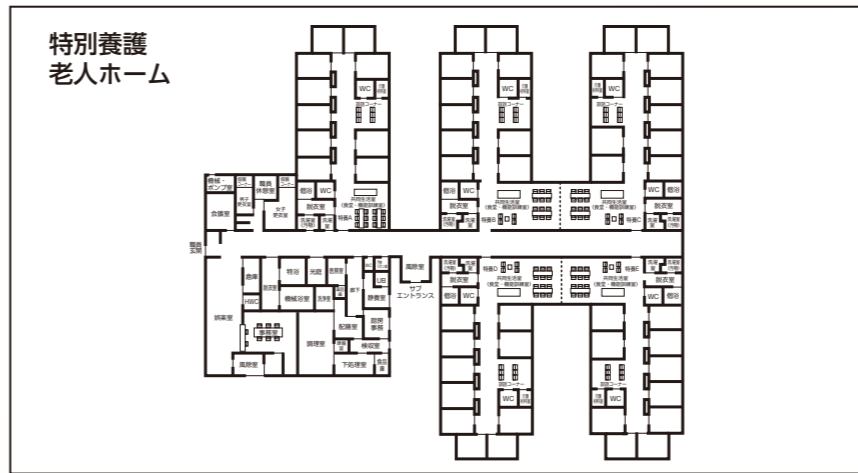
- ・入所規模50床(常時入所48床・ショートステイ2床)
- ・各10室の居室によるユニット式(各ユニットに共同生活室、個浴、トイレ、洗濯室等を配置)
- ・事務室、調理室、静養室、医務室等を集中し整備



(図面は設計中のイメージです)



第二小学校の解体が完了した施設整備予定地



(図面は設計中のイメージです)

## 【施設面積・構造】

- 敷地面積(全体) 8,886.57㎡
- 共生型サポート施設
  - ・敷地面積：3,532.06㎡
  - ・建築面積：997.99㎡
  - ・建ぺい率：28.26%
  - ・構造：S造
- 特別養護施設
  - ・敷地面積：5,354.51㎡
  - ・建築面積：2,075.00㎡
  - ・建ぺい率：38.75%
  - ・構造：木造準耐火構造  
メンブレン型耐火被覆

議員が切りぬく!! 質疑応答

**【全員協議会11月5日開催】**  
 問 トータルサポートセンターに倉庫が少ないと感じる。通路に物を置くことの無いよう再検討を願う。(渡辺三男)

答 介護保険係長  
 倉庫の取扱いについては、再度十分な広さの確保に向け協議を実施します。

問 各ユニットで両側に居室を構え、共同生活室を端に配置しているが、これでは入所者が孤立する可能性があると考え。(渡辺三男)

答 介護保険係長  
 各ユニット毎に共同生活室の他、談話コーナーを設け緩衝地として対応していきたいと考えています。極力死角を解消する居室配置、設計です。

**【総務文教常任委員会12月1日開催】**

問 有事の際、施設北側に避難する場合、道路が非常に近い為、交通事故対策が必要と考える。(堀本典明)

答 福祉課長  
 北側の通路を避難経路としており、道路整備に際しては十分考慮した設計を検討します。

問 車椅子の場合、既存の風除室では狭い。菜園等の配置変更により広く出来るのでは。(渡辺三男)

答 介護保険係長  
 車椅子移動に配慮した風除室の検討が必要と考え、調整を実施します。

問 敷地の東南の角に側溝があり一定の雨量を超えると溢れてしまう為、注意を。(高橋 実)

答 福祉課長  
 現地を確認し、施工業者と情報を共有します。

問 有事の際、非常口を使用している避難となるが、ベッドがすぐ出せる間口か。(高野匠美)

答 介護保険係長  
 通路はベッドが通行可能な設計としており、各居室の避難口からベッドごと避難できるように仕様です。

問 事務室はあるがスタッフルームが無い。夜間や有事の際にスタッフが駆け付けるのに時間がかかると問題である。(遠藤一善)

答 介護保険係長  
 ICTを活用した遠隔のデータ管理や連絡調整をしつつ、職員が随時見回りをするなど、運営で補う形で検討しています。



**【産業厚生常任委員会12月2日開催】**

問 県道側からの出入り口のみで敷地内での車の移動は出来ない設計になっているが問題ないか。(遠藤一善)

答 介護保険係長  
 原則敷地内で旋回し、県道側の出入り口で対応しつつ、有事の際は車止めを外し避難ルートを確認する考えです。

問 スプリンクラーや消火器等の防火対策についてどのように検討しているのか。(高野匠美)

答 福祉課長  
 消防署と協議しながら検討を進めています。

問 有事の際、車いすやベッドでの移動となることから、避難経路を踏まえた外構計画の再検討を願う。(遠藤一善)

答 福祉課長  
 避難経路及び外構計画を併せて検討します。

【利便性向上へ町道路線認定】

道路法の規定により、下記の路線について町道に認定することについて、可決しました。(12月定例会) 全会一致 原案可決

【認定する路線】

- 路線番号：3317
○認定路線名：駅前西原線
○起 点：大字仏浜字西原232-1番地先
○終 点：大字仏浜字西原233番地先
○延 長：L=41.2m
○幅 員：W=8.0m~20.0m

認 定

【ため池放射性物質対策工事3】

家老ため池放射性物質対策工事その2の請負契約について、可決しました。(12月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工 期 令和3年9月30日まで
○契約金額 1億3,860万円
○放射性物質濃度の推移
第1回工事完了時(平成30~令和元年度施工)
最小値 920Bq/kg-dry
最大値 4,900Bq/kg-dry
事後モニタリング調査時(令和2年3月完了)
最小値 2,834Bq/kg-dry
最大値 27,231Bq/kg-dry
○契約相手方
富岡町大字上岡字杉内71番地
有限会社 光建設



再工事が必要な家老ため池

工 事 契 約

豪雨による再工事

昨年度上陸した台風19号等の豪雨の影響により再度放射性物質に汚染された農業用ため池利用者の被ばく低減を目的に、地底に溜まった放射性物質を含んだ底質を除去するもの。(底泥8,000Bq/kg-乾土)

【ため池放射性物質対策工事1】

北郷第2ため池ほか放射性物質対策工事その2の請負契約について、可決しました。(12月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工 期 令和3年9月30日まで
○契約金額 1億3,970万円
○放射性物質濃度の推移
第1回工事完了時(平成29~30年度施工)
北郷第2：最小値 40Bq/kg-dry
最大値 1,200Bq/kg-dry
北郷第3：最小値 40Bq/kg-dry
最大値 440Bq/kg-dry
事後モニタリング調査時(令和2年3月完了)
北郷第2：最小値 2,440Bq/kg-dry
最大値 36,790Bq/kg-dry
北郷第3：最小値 21,071Bq/kg-dry
最大値 41,893Bq/kg-dry
○契約相手方
富岡町大字本岡字王塚646番地の1
株式会社 丸東

【ため池放射性物質対策工事2】

椿屋第1ため池ほか放射性物質対策工事その2の請負契約について、可決しました。(12月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工 期 令和3年9月30日まで
○契約金額 1億4,386万3,500円
○放射性物質濃度の推移
第1回工事完了時(平成29~令和元年度施工)
椿屋第1：最小値 280Bq/kg-dry
最大値 1,400Bq/kg-dry
椿屋第2：最小値 250Bq/kg-dry
最大値 1,200Bq/kg-dry
椿屋第3：最小値 1,900Bq/kg-dry
最大値 2,700Bq/kg-dry
事後モニタリング調査時(令和2年3月完了)
椿屋第1：最小値 1,598Bq/kg-dry
最大値 11,115Bq/kg-dry
椿屋第2：最小値 2,247Bq/kg-dry
最大値 26,748Bq/kg-dry
椿屋第3：最小値 5,835Bq/kg-dry
最大値 13,979Bq/kg-dry
○契約相手方
富岡町大字本岡字王塚332番地の3
株式会社 高葉建設

サケ賑わう富岡川を再び

【サケふ化施設再建へ】

サケふ化施設建築工事の請負契約について、可決しました。(12月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工 期 令和3年3月31日まで(工期延伸予定)
○契約金額 3億7,400万円
○工事概要
・旧施設規模程度として復旧(ふ化施設150万粒、飼育池150万尾)
・令和3年度秋供用開始予定
○契約相手方
富岡町中央一丁目92番地
桂建設株式会社



整備候補地である関根浄水場第三水源跡地

【令和3年秋のやな場供用開始へ】

サケやな場整備工事の請負契約について、可決しました。(12月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工 期 令和3年3月31日まで(工期延伸予定)
○契約金額 5,311万9,000円
○工事概要
・既設やな止めが残る旧施設位置への復旧
・令和3年秋供用開始予定
○契約相手方
富岡町大字本岡字王塚332番地の3
株式会社 高葉建設



やな場整備候補地

工 事 契 約

こんなことが決まりました。



議員が切り込む!! 質疑応答
【サケふ化施設整備】
サケふ化施設の建設場所決定に際し、使用する既設の井戸の水質検査は実施したのか。また、その結果、施設での利用に問題はないか。(渡辺三男)
答 産業振興課長補佐
水質調査を実施し、ふ化施設での利用について問題がないことを確認しています。



【サケやな場整備】
海に非常に近い場所でのやな場整備となるが、地盤沈下等の影響は。また、組合員も高齢化しており、サケの捕獲、階段を使用した運搬等の作業について問題はないのか。(渡辺三男)
答 産業振興課長
既設構造物が残っており、地盤沈下等は確認されていません。場所の選定、設備装置等は組合と協議し、階段を使用した作業も了解を得ています。



【ため池放射性物質対策工事】
今後、台風や大雨の度にその都度除染を実施することになるのではないか。町はどのように考えているか。(安藤正純)
答 産業振興課長
町も同様の懸念を抱いており、国に対し、ため池周辺の除染といたった根本的な対応を要望しています。



【ため池放射性物質対策工事】
今後、国にモデル的な事業の実施を願いたいということに要望を伝えていきます。

**[避難所用感染症対策物品購入]**

避難所で使用する感染症対策資器材の買入れについて、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【概要】**

- 取得予定価格 646万8,000円
- 契約相手方  
いわき市平下神谷字仲田22番地の1  
双葉商事株式会社
- 購入物品内訳
  - ・屋内用間仕切り (单身世帯用200セット) (複数世帯用100セット)
  - ・組立て式ベッド 400セット



**[地域交流館用大型遊具の購入]**

地域交流館で使用する大型遊具の買入れについて、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【概要】**

- 取得予定価格 1,427万8,000円
- 契約相手方  
富岡町大字小浜字大膳町34番地1  
ヴィラ・シミズB棟101号室  
有限会社シープラス
- 購入物品内訳
  - ・エアトラック、プロア、ブロックモジュールマウンテンキット、サイバーホイール 他
  - ・わんぱく三輪車、わんぱくカート 他
  - ・ままごとキッチン、プレイウォールシップ
  - ・スリーステーションイーゼル 他多数

動産の取得



**[太陽光発電事業への出資]**

下記の財産の出資について、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【概要】**

- 出資する財産 合同会社富岡杉内ソーラーに対して有する出資金に関する債権
- 財産の価格 9,100万円
- 出資の相手方 郡山市喜久田町卸三丁目27番2号  
代表者 合同会社富岡杉内ソーラー



杉内地区の太陽光発電施設

財産の出資

**[カントリーエレベーター敷地造成工事 施工内容変更]**

富岡町カントリーエレベーター敷地造成工事の契約金額の変更について、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 契約金額  
(変更前) 9,496万1,900円  
(変更後) 1億1,293万1,500円
- 変更理由
  - ・当初環境省提供の遮蔽土(シルト質砂)を造成盛土に使用予定であったが、土質試験結果より、地下水の影響を受けやすいことが判明した。また、現場発生土も造成盛土に流用する予定であったが、地下水位が高く軟弱化していたため、造成盛土材を購入土(良質土)、地下水のある部分の埋戻し材を再生骨材に変更した。これにより、造成盛土材の購入や現場発生土を流用できなかったことによる残土処理も増えたことにより増額となった。

**[アーカイブ施設整備工事増額変更]**

富岡町アーカイブ施設整備工事の契約金額の変更について、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 契約金額  
(変更前) 10億9,549万円  
(変更後) 11億1,218万3,600円
- 変更理由
  - ・法改正に伴い義務付けられた自動ドア挟まれ防止ガードの設置及びコンクリート工面積増、鉄骨量の増に伴う増額。
  - ・耐火被覆仕様の見直し及び防火扉の減、排水処理設備の減などによる減額。



来年夏頃の開館を予定のアーカイブ施設

**[大原地区基盤整備工事大幅減額]**

大原地区基盤整備工事の契約金額の変更について、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 契約金額  
(変更前) 2億8,875万円  
(変更後) 2億216万200円
- 変更理由
  - ・試掘の結果、耕土下の基盤部の土壌の大半が耕土に適した土質であったことから、購入土が不要となり減額となった。(基盤材投入量の減)
  - ・耕土剥ぎ取り・戻し対象面積の減 他



大規模な基盤整備が進む大原地区

**[富岡産業団地工事費増額変更]**

富岡産業団地整備工事の契約金額の変更について、可決しました。  
(12月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 契約金額  
(変更前) 40億4,237万5,420円  
(変更後) 41億5,733万5,320円
- 変更理由
  - ・給水設備工、公園工、国道工、町道工、仮設工等各種施工内容変更に伴い増額変更が生じたもの。
  - ・管理者(水道・国道)との協議、調整による施工内容変更及び強風による盛土表面の飛散防止のための固化剤散布 他。



**議員が切り込む!! 質疑応答**

**【大原地区基盤整備】**  
問 減額率が非常に大きい  
が、変更の内容は。(堀本典明)

答 産業振興課長補佐  
当初想定していた整備面積よりも施工面積が減少し、更に試掘の結果により、多くの農地で基盤材の使用を要しなくなった為、大幅な減額となりました。

**【カントリーエレベーター整備】**  
問 食料品(米)を取り扱う施設の為、地下水の水質検査等実施すべきと考えるが。(安藤正純)

答 産業振興課長補佐  
造成工事に使用する盛土材への影響のみであり、施設運営に際しては上水を使用する為、地下水の影響はありません。

**【産業団地整備】**  
問 強風により砂が飛散し、周囲に迷惑をかけた事案があったが車両の傷等への対応状況は。(渡辺三男)

答 都市整備課長  
施工業者及び町で対応し、被害者の方にはご理解を頂いています。

**【太陽光発電への出資】**  
問 出資により得られる利益及び背負うリスクについて説明を。(佐藤教宏)

答 産業振興課長  
将来的に分配金で2億4千万円の収入となる見込みです。リスクについては災害等の影響が想定されますが、事業者へ保険内容を確認し、出資のリスクは低いと判断しました。





# 臨時会・定例会審議議案一覧

令和2年第8回臨時会で審議した議案とその結果

上程議案・概要	結 果
<b>◆専決処分の報告及び承認</b>	
議案第78号 専決処分の報告及びその承認について (一般会計補正予算(第4号))	全員賛成 原案可決
<b>◆条例の一部改正</b>	
議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第80号 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第81号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決

令和2年第9回12月定例会で審議した議案とその結果

上程議案・概要	結 果
<b>◆条例の新規制定</b>	
議案第82号 富岡町議会議員及び富岡町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例 (選挙運動の公費負担の拡大等により、町村の選挙における立候補に係る環境改善に関する条例を制定するもの)	全員賛成 原案可決
議案第83号 富岡町地域交流館の設置及び管理に関する条例 (子育て世代の支援と子育て環境の充実を図るため設置する地域交流館に関する条例を制定するもの)	全員賛成 原案可決
<b>◆条例の一部改正</b>	
議案第84号 富岡町税条例の一部を改正する条例 (固定資産税に係る納期前納付による報奨金の廃止に伴う所要の改正をするもの)	全員賛成 原案可決
議案第85号 富岡町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について (地方税法施行令の一部を改正する政令の公布に伴い所要の改正をするもの)	全員賛成 原案可決
議案第86号 富岡町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を 改正する条例について(地域再生法の一部を改正する法律の施行に伴い改正するもの)	全員賛成 原案可決
議案第87号 富岡町印鑑条例の一部を改正する条例について (成年被後見人等の権利に係る措置の適正化等を図るための関係法律の施行に伴い、所要の改正をするもの)	全員賛成 原案可決
議案第88号 富岡町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を 改正する条例について(上位法令である省令の一部改正に伴い、所要の改正をするもの)	全員賛成 原案可決
議案第89号 富岡町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について (地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の改正をするもの)	全員賛成 原案可決
議案第90号 富岡町立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例について (町立小・中学校の統合に伴い、所要の改正をするもの)	全員賛成 原案可決
<b>◆条例の廃止</b>	
議案第91号 富岡町立とみおか診療所設置等条例を廃止する条例について (とみおか診療所の開設者変更に伴い、廃止するもの)	全員賛成 原案可決
<b>◆不動産の処分</b>	
議案第104号 不動産の処分について (福島県防災林整備事業に伴う不動産の売払いをするもの)	全員賛成 原案可決

※「工事請負契約について」、「工事請負契約の変更について」、「財産の出資について」、「認定」、「財産の取得」及び「補正予算」は別頁に詳細を掲載しております。

## 一般会計 補正予算

# 次年度を見越した調整・精査による減額

《5億906万円を減額補正》

事業の調整及び精査による減額計上により5億906万円の減額補正を行い、総額217億9,768万円となりました。補正のあった主な事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
町づくり活性化事業費(土地購入費の増・その他事業精査による減)	9,728万円増
東日本大震災救助経費(災害弔慰金)	3,000万円減
環境衛生事業費(住宅清掃費補助金 他)	1,180万円減
農業復興対策事業費(新規就農者独立就農支援・研修支援補助金等)	1,291万円減
鳥獣被害防止緊急対策事業費(報酬・報奨金・委託料)	448万円減
営農再開支援水利施設等保全事業(委託料・工事費)	2億1,000万円減
農村地域防災減災事業(委託料・工事費)	1億4,400万円増
工業団地事業費(工事費・物件移転補償費等)	3億2,794万円減
曲田土地区画整理事業特別会計繰出金	1億2,260万円減
学校給食管理事務諸経費(調理場設計・給食運搬車ラッピング業務委託料 他)	976万円減
その他	2,085万円減



**問** 町づくり活性化事業費の土地購入費の具体的な説明を。(佐藤教宏)

**答 企画課長**  
富岡駅前保留地の購入費用であり、商業区画及び複合交流施設の建設予定地です。購入した土地を活用し、にぎわい創出に努めます。

**問** 有害鳥獣捕獲報奨金が減額となっているが、前年度との比較及び今年度の実績は。(安藤正純)

**答 産業振興課長**  
捕獲数は前年度と比較して180頭ほど少なくなっています。イノシシと小動物の合計実績は356頭で、内訳は解除済区域で210頭、帰還困難区域で146頭です。

**問** イノシシの巣となっている場所が特定されてきており、今後集中的に捕獲に取り組むことも可能ではないかと考えるが、研究結果に對しどのように取り組んでいくのか。(遠藤一善)

**答 産業振興課長**  
大学及び捕獲隊と連携し、箱罠の移動を実施するなど、情報共有をしながら捕獲に努めてまいります。

**問** 給食運搬車ラッピング業務について、どのような事業なのか説明を願う。(佐藤教宏)

**答 教育総務課長**  
町立小学校の子ども達が書いた絵を車両にラッピングし、安全運転意識の向上を図る事業です。給食運搬車に導入したいと考えています。





安藤 正純 議員

# 問 トリチウム以外の核種をNDまで

## 答 意見は受け止める

**答 町長**  
町はALPS小委員会の報告を受けた政府が、処理水の取扱いに関し慎重に検討を重ねていると認識しています。風評被害対策については具体案の提示は行っておりません。

**問** 放射性物質トリチウムを含む処理水について、政府は海洋放出を軸に処分方針の最終調整をしているが、意見聴取会での懸念の声が反映されるか厳しい視線が注がれている。町は万全な風評対策をと言っているが、具体的な案はあるか。



溜まりつづけるALPS処理水

**答 副町長**  
意見は受け止めます。三次処理については、NDが技術的に可能か、どれだけ費用がかかるか現時点では情報が共有されていないため、言及は避けますが、住民の安全安心な廃炉を目指すよう訴えます。

**問** 海洋放出する、しないに関わらず、1F構内のALPS処理水を二次、三次処理し、トリチウム以外の核種はすべてND(検出限界未満)になるまで、処理することを提案する。

**問** 農業復興に関する最重要課題は担い手確保にあると考えるが、再工ネ復興まちづくり基金を新規就農希望者募集の財源に充て、広告代理店に依頼して

**答 町長**  
営農再開の拡大を図るため各種の整備事業・施設補修工事などハード部門と農地の集積・集約などソフト部門の施策を進めています。新規就農者の確保や町外農業法人などの参入促進にも注力し、すでに町外農業再生組織による作付けが開始されました。

**問** 本年度の営農再開面積は作付け可能面積500haに対し、12.7%の63.5haであり、農地の荒廃が懸念されることが有効な対策はあるか。

**答 産業振興課長**  
町では就農フェアなどで担い手確保に努めており、新規就農者の支援事業では一部基金を使っています。移住者確保のため農業と移住をミックスした形で雑誌等への記事を検討していますが、テレビ放映等については効果を確認します。

## 問 最重要課題は担い手の確保 答 町外農業法人の参入に注力



早期に営農が再開された毛萱地区の農地

**答 企画課長**  
住民意向調査は復興庁・福島県・富岡町が協同して実施しており、項目に合併を含めるかは別問題と考えます。各自治体が執行部内、議会内でしっかりと議論した上で町民に説いていくことが必要と考えます。

**問** 来年は原発事故から10年目の区切りを迎えることから町民の皆さんが、町の将来の姿をどう考えるか富岡町住民意向調査に町村合併の項目を入れてはどうか。

**答** 議論の上、改めて町民に説く必要がある

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に問題点をだし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。

# ズバリ!! 町政を問う



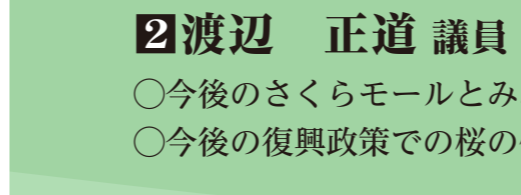
## 4 議員が質問

12月定例会の一般質問に4議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



### 1 安藤 正純 議員 ..... 11

- トリチウム以外の核種をNDまで
- 最重要課題は担い手の確保
- 合併をアンケート項目に



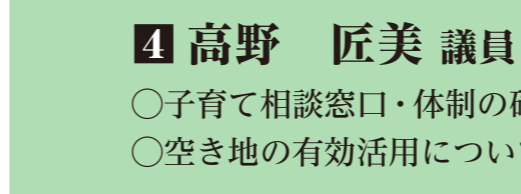
### 2 渡辺 正道 議員 ..... 12

- 今後のさくらモールとみおかの運営の在り方は
- 今後の復興政策での桜の位置付けは



### 3 佐藤 教宏 議員 ..... 13

- 財政状況を分析し予算規模を縮小すべき
- 更なる職員のメンタルヘルス対策を



### 4 高野 匠美 議員 ..... 14

- 子育て相談窓口・体制の確保は
- 空き地の有効活用について



宮本 皓一 町長



※宮本町長の一般町政報告はこちらから

動画配信中!



※QRコードを読み取ると各議員の一般質問動画が見られます。



佐藤 教宏 議員

# 問 財政状況を分析し予算規模を縮小すべき

## 答 事務のスリム化やメリハリある財源配分を



**問** 震災以降、町の財政状況はどのように推移しているのか。

**答 町長** 経常収支比率は高比率の状態にあり、財政の硬直化は否めないものの、公債費は減少傾向にあり、財政調整基金などは震災以前より積立額が増えています。

**問** 経常収支比率が99・6%と高く財政が硬直化している中、AIカイブ施設や地域交流館など新しい公共施設の建設により施設維持管理費等経常的支出が増え続けるが、財政硬直化をどのように解消するのか。

**答 総務課長** 福島第二原発の廃炉に向けた設備投資などによる大規模償却資産税の増額が期待されるものの、大幅な税の減収を想定し財政運営をしなければならず、公共施設の統合管

**問** 人口減や原発廃炉などにより、地方税や交付金及び交付税など大幅な減収が懸念されることから、国際教育研究拠点の誘致活動だけではなく、企業誘致など積極的に行うことで、将来を見据えた財源確保ができるまちづくりをするべきと考えるが。

**答 町長** 雇用、医療、福祉、教育、交流、農業をキーワードに政策を展開し、移住定住を促進することで安定的な税収入の確保に努めます。



**問** 人材不足や人件費の高騰、買物環境の変化、医療や福祉、防災、コロナ禍での働き方など、様々な分野でICTを積極的に導入しつつ、避難による町民間の情報格差を是正するための交流ツールとして利用すべきと考えるが町の考えは。

**答 企画課長** 活用できるものから順次取り入れていきます。現在、ホームページやSNSを使った情報発信、紙媒体での発信などに努めており、情報ツールも可能な限り整備していきます。

**問** 財政状況を分析し予算規模を縮小すべきと考えるが。

**答 町長** 住民登録の動向や新型コロナウイルス感染症に端を発する経済の大きな落ち込みなどから、今後税収入の大きな減少があるものと想定し、行政事務のスリム化やメリハリのある財源配分などに取り組みます。

**問** 町職員の早期退職や休職が多く見受けられることから、職員のメンタルヘルスについて更なる対策が必要であると考えるが。

**答 町長** 現在も心因性の体調不良から休職や病気休暇を取得している職員がいます。厚労省の指針に基づき、心の健康の保持増進のため、全職員を対象としたセルフケア研修や管



**答 総務課長** ラインケア研修をしっかりと実施し、管理職のスキル向上に努めます。

○セルフケア研修…  
自らがストレスに気づき、これに対処するための知識や方法を学び、それを実際に行えるようになるための研修。  
○ラインケア研修…  
ライン(部下を持つマネージャーや管理職)による職場のメンタルヘルス問題の予防や対応方法を学ぶ研修。

# 問 今後のさくらモールとみおかの運営の在り方は

## 答 快適な利用を求め、安定運営に努める



渡辺 正道 議員

**問** さくらモールとみおかの利用状況と今後の運営の在り方についての認識を伺いたい。

**答 町長** 出店者や指定管理事業者と協議、検討を重ね、多くの方に快適に利用いただけるよう施設の安定運営に努めます。

**問** 価格が少し高い、商品の選択肢がない、営業時間が短い等、不便を感じている町民もいる。特に交通手段の無い高齢者などは選択肢がないと感じるが、町の認識は。

**答 産業振興課長** 利用者のニーズに応えられるよう継続して協議していきます。

**問** 総務省のICT地域活性化ポータルの中に事例100選が掲載されているが、富岡町はどのようにICT(情報通信技術)を取り入れ活用し、町民生活の向上に努めていくのか考えを伺いたい。

**答 町長** 先進事例を参考に、この地域に合い、安価で時代に即した取り組みを継続して検討します。

**問** 不利益の軽減を目的に、選択肢が少ない町民に対しプレミアム商品券の使用期間を延ばす、購入者を限定する等の施策を講じてはどうか。

**答 産業振興課長** 現在、プレミアム商品券は補助事業を使って実施しており、来年度についても継続見込です。内容が決まり次第、周知します。



町民生活を支えるさくらモールとみおか

**問** 苗木の段階から町内の遊休農地等を使い、育成する考えは。

**答 産業振興課長** 将来的には苗木を育て町民に配るような事業も考えられますが、まずは老木の植え替えに重点を置き、実施していきます。



更なる発展が望まれる桜並木(2019年4月撮影)

**問** 現在の桜の保全管理、育成状況及び復興施策での桜の位置付けは。

**答 町長** 樹木の施肥や消毒、枯れ枝の剪定を実施しているものの、未だ震災前の美しさと優雅さを取り戻す状況には至っていません。桜に関するイベントの実施により、町民の心の復興はもとより、交流人口拡大による町内の賑わい創出に努めます。

**問** 一時期だけの交流にとどまらず、かつての「桜文大賞」のような桜にまつわる通年で行われるようなイベントを考へるべき。

**答 産業振興課長** 今後、桜の維持管理等も行政だけではなく、町民の方と一緒にできるような体制を整えつつ、同時に桜に関する事業を企画していきたいと考えています。

**問** 今後の復興政策での桜の位置付けは

**答** 心の復興、交流人口拡大による、にぎわい創出のシンボルに

# 中間貯蔵施設・福島第二原発を視察

去る令和2年11月4日に、2週間前からの行動確認及び検温、消毒等の新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底を図った上で、町執行部と共に大熊町・双葉町の中間貯蔵施設及び廃炉に向け進む福島第二原子力発電所の視察を実施しました。

## 中間貯蔵施設(環境省)



視察に先立ち、「中間貯蔵工事情報センター」にて、施設の概要及び進捗について説明を受け、現地では輸送車輛の管理、貯蔵までの一連の作業を確認しました。

議員からは周辺の河川、道路等における放射線管理などについて質問がなされ、引き続き安全な作業実施を要望しました。

## 福島第二原子力発電所(東京電力HD(株))

今後、廃炉を進める上で発生する放射性廃棄物の実物を視察しながら、福島第一原子力発電所との違いなどについて東京電力HD(株)より詳細な説明を受けました。

視察の後半では今後、使用済燃料を保管するキャスク置き場の候補地4ヶ所を巡り、議員からは地盤や安全性などについて質問しました。



### 【視察を終えて】

改めて廃炉への長い道のりを確認すると共に、安全・安心な廃炉作業の実現へ向け、引き続き議会としてしっかりと向き合ってまいります。

# 問 子育て相談窓口・体制の確保は

## 答 相談しやすい体制確保と信頼関係構築に努める



高野 匠美 議員

**問** 産後うつ予防や新たに町民となり生活する子育て世代の方々が抱える様々な悩みに対し、継続して相談できる窓口や体制の確保について、どのように考えているか。

**答 町長** 子育て世代包括支援センターを設置し、ワンストップ窓口の明確化、こまめな訪問など幅広く対応しています。今後も相談しやすい体制の確保と信頼関係の構築に継続して努めます。

**問** 看護師、保健師、助産師などの有資格者を、母子子育て相談員として雇用し、訪問専門者として活躍してもらえればと考えるが、町の考えは。



健康づくり課に設置されている窓口

**答 町長** 様々なアプリが民間ベースで開発されており、電子母子手帳に関する利点や全国での導入状況は認識していますが、現段階において、導入に対する具体的な検討には至っていません。町の状況を検証し、近隣自治体と情報共有を図りながら、検討していきます。

**問** 町からの一方的な情報提供ではなく、双方向でのやり取りが可能なアプリを活用して対応すべきでは。

**答 健康づくり課長** 母親のSNS等の高い利用率は認識しています。悩みの解消につながるのであれば有効であると考え、提案について検討します。

**問** 子育てに関する悩みを相談できるアプリの開発や、電子母子手帳等の活用が有効であると考えるが、町の考えは。

**問** 公共施設等の解体に伴った空き地の活用に際し、自然環境を活かした土地利用を検討すべきと考えるが町の考えは。

**答 町長** 本町の復興、創生に資するような活用が基本と考えますが、現時点において明確な活用方法を定めることが出来ていません。今後、本町を取り巻く状況をしっかりと見極め、幅広い視点で活用方法の検討を実施します。



**問** 第二中学校の跡地を桜の季節にオートキャンプ場として開放し、富岡に興味を持ってもらえるようスピード感をもってPRしていくべきと考えるが。



今後活用が検討される第二中学校跡地

**答 総務課長** 例示いただいたような使い方も含め幅広い視点で検討する事が必要と考えます。

**答 町長** 当該敷地は、市街地でもあり、騒音や光といった様々なことで将来的に苦情が来る施設を町が作ることは困難である為、今後、十分検討をしていきます。

# 問 空き地の有効活用について

## 答 幅広い視点で活用を検討



# 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会が調査した主な事業について報告します。



※常任委員会とは①  
本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

## ＜町有地売り払いに係る調整状況について＞

- Q** 災害危険区域内の町有地の福島県への売り払いについて、対象地内に公衆用道路及び水路が含まれているが、今後の運用上支障が出ないように確認しているのか。
- A** 今回の対象は防災林整備事業用地であり、海岸堤防から西側のエリアとなります。道路及び水路の廃止手続き後、特に運用に支障は無いと判断しています。【総務課】

## ＜企業進出用地の更なる確保検討を＞

- Q** 産業団地への進出応募が多く、用地も埋まってきている。更なる用地確保検討を具現化すべきと考えるが町の考えは。
- A** 現在、富岡産業団地に5社が進出を決定し、協議・検討中の企業も含めると産業団地の区画全てで調整を実施している状況です。更なる用地の確保については庁内で検討します。【企画課】

## ＜書店活用事業の更なる継続を＞

- Q** 書店を活用したブックカバー等での広報活動について、町外に居住している住民からの問い合わせもあり、非常に効果的だと考える。次年度以降の継続についてどのように考えているか。
- A** 昨年度より実施し、町の名前を知っていただくことを目的に、去年は「夜の森の桜」、今年は「常磐線再開通」をイメージし作成したブックカバーを書店にて配布しました。来年度以降の継続も引き続き検討します。

【企画課】



書店にて配布したブックカバー



### 【令和2年度実施店舗について】

- 東京都 紀伊國屋書店  
三省堂書店
- 福島県 みどり書房  
西沢書店  
ブックエース  
岩瀬書店

※実施していない店舗もあり、配布枚数にも限りがあります。  
(本年度の配布は終了しています)

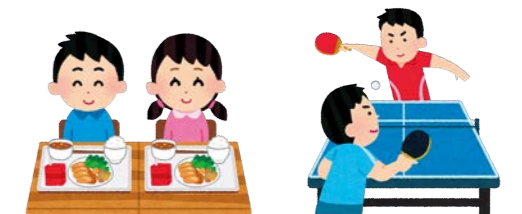
## ＜新生児特別定額給付金、未申請者への周知徹底を＞

- Q** 新生児特別定額給付金制度の未申請者について周知すべきと考える。期限及び周知方法は。
- A** 申請期限が令和3年3月31日となっています。未申請の方につきましては、電話連絡にて申請勧奨を実施します。【住民課】

## ＜町立富岡校における部活動・学校給食のあり方について＞

- Q** 町立中学校富岡校の生徒数も増えてきているので、様々な部活動の実施も検討すべき。同様に町内小中学校での学校給食のあり方について町の考えは。
- A** 生徒数及び教員数も増加していることから、それぞれの意見を聞き、人数等も考慮しながら部活動について検討します。給食についても、現在、給食調理場の建設に係る実施設計を実施しており、来年度中の施設完成、令和4年度からの給食提供を予定しています。

【教育総務課】



## ＜移動図書館車の巡回場所拡大を要望＞

- Q** 移動図書館車の北部地区への巡回要望があるので検討願いたい。
- A** 要望を頂き、令和2年12月4日に南相馬市にて移動図書館車の巡回を実施し、来年度についてはそれらの状況を踏まえ検討します。

【生涯学習課】



こども園でも大人気の移動図書館

- 議会事務局
- 出納室
- 生涯学習課
- 教育総務課
- 住民課
- 税務課
- 企画課
- 総務課
- 総務課
- 所管課

# 産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会が調査した主な事業について報告します。



※常任委員会とは②  
全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。  
行政視察や事業の現地視察も実施します。

## ＜計画的な街路灯整備による明るさ確保を＞

**Q** 町内の街路灯だが、以前店舗等があり明るかった場所には整備されていない。解体等により非常に暗い場所が発生している為、新たな設置含め計画的に整備すべき。

**A** 街路灯は基本的に既存の更新で整備していましたが、夜間の状況確認や町民からの要望を踏まえて、新たな設置等検討します。【都市整備課】

## ＜桜並木の再点検を願う＞

**Q** 旧第二中学校前を通行中に桜の枝が落下してきた事例がある。事故の危険もある為、再度上部の枝の状況確認を。

**A** 過去に枝打ちを実施し、桜のトンネルを維持する観点から上部を残した経緯があります。再度確認し、安全第一で通行できるよう方策を尽くします。



適切な維持管理が求められる桜並木



【都市整備課】

## ＜郡山支所移転先の駐車場注意喚起を＞

**Q** 新事務所への移転に際し、施設前の駐車場は狭く、交通量も多い、支所前の駐車場に関する注意喚起が必要と考える。

**A** 支所の移転については、1月の広報にてお知らせし、その後に駐車場の案内を掲載する予定です。支所内にも掲示し、窓口等でも個別に案内を実施します。

【郡山支所】



交通量も多く、横断に注意が必要な新事務所



道路の横断が必要となる駐車場

## ＜高齢者世帯、独居老人の不安解消を＞

**Q** 町内に居住している高齢者世帯や独居老人の方が、健康や緊急時の対応に不安を抱えながら生活している。夜間や早朝の見守り体制の確保を改めて考えるべき。

**A** 高齢者、独居世帯への対応については関係機関との会議でも協議しております。状況に関係者間で共有し、どのような対策が出来るか引き続き検討します。【福祉課】

## ＜成人歯科保健推進事業の再開を＞

**Q** 町内での歯科医院の再開も為されたことから、震災後休止していた成人歯科保健推進事業を再開すべきと考えるが。

**A** 町内で再開された歯科医院等、関係機関と調整し、今後再開を予定しています。



◆令和3年1月より下記の対象者は無料で歯科検診を受けることが出来るようになりました。

【成人歯科検診】

富岡町に住所を有し、かつ町内居住届を提出している者で、当該年度内に40歳、50歳、60歳、及び70歳に達する者。

【妊婦歯科検診】

富岡町に住所を有し、かつ町内居住届を提出している妊婦。

(詳細は、健康づくり課 国保年金係まで)

【健康づくり課】

## ＜ため池周辺の除染要望を＞

**Q** 放射性物質対策工事を実施済みのため池について、昨年大雨に伴う線量上昇により再度対策工事を発注するが、今後同様の事象を防ぐため、ため池周辺の除染を国に申し入れるべき。

**A** 環境省及び農水省に対し、交付金の継続及び近隣の除染を継続して申し入れしています。

【産業振興課】



周辺環境の除染が求められるため池(北郷第二)

- 生活環境課
- 産業振興課
- 農業委員会
- 健康づくり課
- 福祉課
- 都市整備課
- 郡山支所
- いわき支所
- 【所管課】

# 【特集】ALPS処理水への徹底対応を求める

## 徹底したALPS処理水の再処理を



安藤正純議員

多核種除去設備等処理水の二次処理性能確認試験について、処理前、処理後でかなり濃度が下がっていることが確認出来た。技術的に完全に除去することは難しいと思うが、ND(検出限界未満)まで実施願いたい。

多くの核種において二次処理の時点でND(検出限界未満)となっていますが、未だ検出される核種もあります。二次処理、三次処理と実施し、どの程度まで下がるのか、今後検討してまいります。

なぜ、ND(検出限界未満)までかという、基準以下になったというだけでは、風評を拭うことは出来ない。これ以上は不可能というレベルまで、再処理をすべき。

「検出限界未満である」という事実が必要であることは理解しています。しかし、ALPSの能力で全ての核種を検出限界未満に出来るかは分かりません。持ち帰らせて頂き社内で検討いたします。



東京電力HD(株)



安藤正純議員



東京電力HD(株)

POINT!!

Q 「関係者の理解なしにいかなる処分もしない」の『関係者』に立地町、及び周辺の自治体は含まれるのか。

(安藤正純議員)

A 幅広い関係者には地元自治体も含まれると認識していますが、東京電力としては、国が今まさに幅広い関係者の方々の理解に向け対応していると考えており、国が決定した方針に基づき誠心誠意丁寧に対応してまいります。(東京電力HD(株))



## 放射性物質の蓄積による人体への影響は



佐藤教宏議員

国の方針に従い処分するとのことだが、プルトニウム等の半減期が非常に長いものが例えば海洋放出により蓄積され、人体へ影響を及ぼすようなことはないのか。

α核種と呼ばれるもので、今まで処理をしたALPS処理水では二次処理でND(検出限界未満)となっています。微量は含まれていますが、環境や人体への影響はないものと考えています。



東京電力HD(株)

令和2年12月8日に開催した原子力発電所等に関する特別委員会で、福島第一原子力発電所第1号機から4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップの進捗について、東京電力HD(株)より説明を受けました。

## 要望① 敷地外の調査範囲の拡大・対応検討を



遠藤一善議員

敷地外の地下水に関する調査でトリチウムが検出されたとの報道があった。汚染水の漏水などの可能性が考えられる為、社内での調査、対応等検討を願う。

大学の研究機関の調査で検出されたことは認識しております。事故当時のガレキ飛散等の影響も考えられる為、現在、敷地外のサンプリング調査の増強など検討しています。



東京電力HD(株)

## 要望② 固体廃棄物の敷地内管理徹底を求める



東京電力HD(株)

廃棄物の屋外保管解消に向け固体廃棄物の焼却施設の試運転が始まったが、焼却物について基準値以下であっても敷地外へ持ち出すようなことが無いように。

可燃性の保護衣や伐採物は線量に関係なく、金属等も切断破砕し構内で保管しています。現在屋外で一時保管しているものを焼却し、減容した上で固体廃棄物貯蔵庫にて屋内保管する計画です。



渡辺三男議員

## 要望③ 賠償の時効に係る不安解消に努めよ



遠藤一善議員

報道では、賠償について時効の援用をする事は無いとのことであったが、時効により請求が出来なくなると住民から不安の声が聞こえてくる。しっかりと周知広報に努めるべき。



繰り返し指摘を受けており、福島県を中心に関係機関へ時効援用の申し立てをしない旨説明しています。住民の方々の不安を受け止めホームページ等で周知させていただきます。



東京電力HD(株)

シリーズ

# 復興へのあゆみ Step.19

様々なイベント等で、町民の方から多く聞かれるのは「富岡町から遠く離れた土地で長く避難生活を送っていると、富岡町が今どうなっているのかわからない」という声です。皆様の先が見えない不安を少しでも解消できるように、富岡町の現状をお伝えします。

## 第32回市町村対抗福島県縦断駅伝大会 出場



令和2年11月15日に徹底した新型コロナウイルス感染防止対策の中、福島駅伝が開催されました。規模や応援が縮小される中、富岡チームが晩秋の福島路を駆け抜けました。

- 【結果】
- 全体順位 39位 (町の部 17位)
  - タイム：3時間3分5秒



挑め、燃えろ富岡 今、この瞬間を全力で

## とみおか元気フェスタ2020 開催!!

令和2年12月5日開催

様々な種目に町内外から約300名の方が参加され、汗を流しました。ソフトボールやサッカーなど比較的若い世代の方の参加が見られ、にぎやかな声が町内に響きわたりました。



## 令和3年富岡町成人式

令和3年1月10日開催

全国的な新型コロナウイルスの感染拡大により、一時は開催が危ぶまれましたが、感染予防対策を徹底し無事に開催することが出来ました。出席した新成人は11名でしたが、多くの恩師の先生方が出席され、再会を懐かしむ姿がみられました。



### ①除染解体工事・中間貯蔵施設輸送・特定廃棄物埋立処分事業

- 問** 町内の商業施設を利用する作業員のマスク着用が目立つ、環境省として指導を。(宇佐神幸)
- 答 環境省** 各事業者で新型コロナウイルス対策を実施していると認識していますが、改めて指導徹底します。
- 問** 特定復興再生拠点区域外道路の際除染について、道路両側の除染を実施してもらいたい。(渡辺三男)
- 答 環境省** 道路の両側20mを実施します。詳細は町と相談し進めます。
- 問** 解除済地域の農地を耕耘すると石が多く出てくるが除染の対応は。(堀本典明)
- 答 環境省** 個別で状況確認を実施し、関係省庁と対応します。

### ②地域交流館設置及び管理に関する条例制定へ

- 問** 多世代利用の観点から周辺地区の住民がサロンとして利用する場合の条例解釈は。(安藤正純)
- 答 福祉課長** 「その他町長が適当と認める者」の部分に該当すると考えます。
- 問** 子どもは保護者同伴でとのことだが、高学年や中学生が一人で利用することも可能か。(遠藤一善)
- 答 福祉課長** 原則、小学生以下は保護者同伴での利用となります。規則で細部を定めます。



### ③富岡駅前保留地の購入及び活用案を提示

- 問** 複合交流施設本体の財源検討は。(佐藤教宏)
- 答 企画課主幹** 複合交流施設については、備える機能で使える財源も変わるためしっかりと検討します。
- 問** 商業区画は10年賃貸とのことだが、設定根拠は。また、業種を指定する考えは。(宇佐神幸)
- 答 企画課主幹** 中長期的な視点での関わり、一般的な財産処分年数が10年であることから設定しています。業種は町内で不足していると考える関連業種を幅広く検討しています。



活用予定のJR富岡駅前保留地

### ④健康増進施設整備 細部検討による開業時期を見直し

- 問** 温浴施設であり、維持管理費用の増大が見込まれる。町の負担も増加すると思うが考えは。(佐藤教宏)
- 答 健康づくり課長** 必要な財源を庁内で協議しながら引き続き検討します。
- 問** 夜の森地区の居住者には大切な施設である。時間がかかっても周辺地域とのバランスを考えた、心の支えとなる施設検討を願う。(渡辺三男)
- 答 健康づくり課長** ご意見を踏まえ、地域の柱として、賑わいづくりの拠点としての安定を補完する施設検討を実施します。



# ちひとと みなさまの声

## Q. 20歳を迎えた感想は？

A. 晴れて成人を迎えられた喜びと同時に一つひとつの行動に責任が生じることへ気の引き締まる思いを感じます。また、これまでを振り返った時、家族や友人など本当に多くの人たちの「支え」があってこの日を迎えられたことに感謝したいです。

## Q. 20歳を迎え、まずやってみたいことは？

A. すぐにやりたいことは思い浮かばないのですが、いずれはヨーロッパなど海外を旅行したいと思っています。そこで様々な文化、伝統、価値観に触れて、自身の見聞を広めたいと考えています。

## Q. ふるさと富岡での思い出で、心に残っていることは？

A. えびす講市や桜まつりは視覚的、聴覚的にも鮮明に覚えています。特にえびす講市は家族や友人と何度も行ったので楽しかった思い出として今も私の富岡の思い出を象徴しています。

## Q. 富岡の復興のために、何が必要だと思いますか？

A. 富岡の復興に「人」は欠かせないように思います。そのためにも安心して帰還もしくは移住できる環境や補償をさらに整備、拡充する事が重要だと考えます。また、現在、都市部の大企業がコロナ禍によりリモートワークという新たな業務形式を取り入れていることで、地方移住に多くの人々が関心を寄せるとされています。だからこそ、町に魅力をつくり出せるかが鍵だと思います。

## Q. 将来の夢はなんですか？

A. 私は大学で歴史学を専攻していることもあり、地域の歴史を扱う職業に大変興味を持っています。地域における歴史教育は老若男女すべての住民が受けるものであり、地域における交流の機会を与えてくれます。だからこそ歴史教育というのは重要であり、やりがいのある職業だと思っています。



成人式実行委員長  
佐藤宇政(さとうたかまさ)さん

### 【経歴】

- 福島県立ふたば未来学園高等学校 卒業
- 青山学院大学文学部史学科 在学

## 議会を傍聴しませんか？

- 3月定例会は、9日(火)～12日(金)の会期で開催する予定です。
- 所定の用紙に、住所・氏名・性別・年齢(○歳代)を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
- 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。  
議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



新年あけましておめでとう  
ございます。

表紙は、成人式での誓いの言葉を述べられている写真です。コロナの影響もあり参加された新成人は多くはありませんでしたが、富岡町の成人式に出たいと思ってくれていることがうれしく感じました。

最近発行している議会報は議員の発言内容を多くし議員の考え、活動を町民の皆さんに知って頂くようと考え編集しています。ご意見ご要望があれば参考にしたと考えておりますので、お寄せください。

(堀本 典明)

発行責任者

議長 高橋 実

議会報編集特別委員会

委員長 高野匠美

副委員長 佐藤啓憲

委員 佐藤教宏

委員 堀本典明



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。

